

堺市中区地域計画 2026→2030（案）についてのご意見の要旨と市の考え方

番号	ご意見の要旨	市の考え方
○分野別要素：子育て（P15）		
1	<p>中区の知的障害のある子どもたちは、南区の上神谷支援学校に通学しているが、令和 8（2026）年 4 月に中区に開校される百舌鳥支援学校宮園分校へ通学させてほしい。障がいのある子どもたちを地域で育てることはこの計画の範囲外なのか。</p>	<p>百舌鳥支援学校宮園分校を含む堺市立支援学校の通学区域については、大阪府立支援学校高等部への進学を見据えたものとしているため、現時点において見直しは考えていません。今後も大阪府教育委員会などの関係機関と連携し、知的障害のある子どもたちが個々の希望に応じて多様な進路を選択することができるよう取り組みます。</p>
2	<p>令和 8（2026）年 4 月に中区に開校される百舌鳥支援学校宮園分校の通学区域は、北区の一部・東区・美原区になっているが、中区の障がいのある子どもたちのことを本当に考えているのか。中区の障がいのある子どもたちを同校に通学させてほしい。</p>	<p>なお、本計画については、「堺市基本計画 2030」を上位計画とした上で、教育委員会事務局を含む関係部局が所管する計画や指針と整合を図るものとしています。引き続き、関係部局とも連携しながら、中区政の推進に取り組みます。</p>
3	<p>令和 8（2026）年 4 月に中区に開校する百舌鳥支援学校宮園分校は、前回の中区地域計画において計画されていたものか。中区役所と教育委員会とで連携を行い、教育部分についてもつきちんと計画に盛り込んで地域として取り組んでほしい。</p>	<p>支援学校分校の設置については、百舌鳥支援学校及び上神谷支援学校の狭隘化解消のため、令和 5（2023）年 3 月に宮園小学校敷地の一部に支援学校分校を設置する方針を決定しました。</p> <p>支援学校分校の開校に向けては、教育委員会事務局の関係課、宮園小学校、百舌鳥支援学校及び上神谷支援学校、中区役所を含む市長事務局の関係課並びに庁外の関係機関と連携し、準備を進めます。</p> <p>なお、本計画については、「堺市基本計画 2030」を上位計画とした上で、教育委員会事務局を含む関係部局が所管する計画や指針と整合を図るものとしています。引き続き、関係部局とも連携しながら、中区政の推進に取り組みます。</p>

4	<p>本計画では宮園小学校の統廃合が触れられていないが、令和 12（2030）年までは統廃合しないという認識でよいのか。</p>	<p>本市の教育分野の計画としては、教育基本法第 17 条第 2 項の規定に基づき、地方公共団体の定める教育の振興のための施策に関する基本的な計画として「第 4 期未来をつくる堺教育プラン」を策定しています。同プランでは、学校規模として 11 学級以下（支援学級を除く。）の小学校については、全ての学年においてクラス替えが可能となるよう、児童数の推移等を勘案しながら、一定の方針の下、様々な手法を検討し、学校規模及び学校配置の適正化に着実に取り組むものとしています。宮園小学校はその対象であると認識していますが、現在のところ、具体的な計画等はありません。</p> <p>なお、中区地域計画については、「堺市基本計画 2030」を上位計画とした上で、教育委員会事務局を含む関係部局が所管する計画や指針と整合を図るものとしています。</p>
○分野別要素：福祉（P16）		
5	<p>中区にはギャンブル施設であるパチンコ店が 4 店舗以上あり、さらに大阪府市でカジノ誘致が進む状況を踏まえ、区民が安心を感じるために「ギャンブル依存症対策」を盛り込んでほしい。</p>	<p>本計画における分野別要素「福祉」では、様々な依存症の影響で健全な社会生活を阻害されている人たちの回復を支援する旨を記載しています。</p> <p>「ギャンブル等依存症」については、中保健センターと専門相談機関であるこころの健康センターが連携しながら回復支援に取り組めます。</p>
○分野別要素：安全（P17）		
6	<p>歩行者・自転車専用道路に進入する車両の取締りの強化及び啓発を行い、また、歩行者・自転車専用道路の設定の必要性を精査すべきである。</p>	<p>歩行者・自転車専用道路の安全確保は重要な課題と認識しており、警察の許可を得ていない車両や通行許可証を掲示していない車両が通行している場合には管轄する警察署に情報を共有し、巡回や指導、法令遵守の周知徹底の実施を申し入れます。また、歩行者・自転車専用道路の規制の継続や時間指定・休日解除については地域の要望に応じて適切に対応します。今後も安全で快適な通行環境の確保に努めます。</p>

○分野別要素：交流（P21）		
7	<p>地域発展やコミュニティで欠かせない自治会の現状は、年々退会が増加、役員も希望者を募るが見つけるのに苦労しているようで、高齢化も進んでいる。自治会費も集まらなくなり、会館の管理継続、イベントは開催しにくく、苦しい状況にある。費用はあるが、人もお金も集まらない。魅力がなくなり、危機感を感じる。中区役所で予算を設けて祭りなど縮小しながらもコミュニティ、文化を後世に残す計画を進めてほしい。</p>	<p>本計画における分野別要素「交流」においては、多様な主体が垣根を越えて交流し、互いの想いや力を活かし合うことで、連携と協働の輪を広げる旨を記載しています。このことを踏まえ、取組の方向性の1つとして地域課題解決力の強化を掲げ、自治会などの地域活動団体の取組を支援し、地域に関わる多様な人々が交流し、知恵や経験を出し合いながらより良い関係を築くことで、協力して課題に取り組む力を高めることとしています。</p> <p>特に自治会は、地域コミュニティを支える重要な役割を担っており、加入率の向上や役員の担い手不足の解消は中区としても重要な課題と認識しています。本計画においても、地域課題解決力の強化に向けた主な取組方針の1つとして、自治会活動の促進を位置づけています。</p> <p>今後も、自治会が地域コミュニティの中心としての役割を發揮し続け、その枠組が継承されるよう必要な取組を進めます。</p>
○その他		
8	<p>西暦だけでなく、元号も併記してほしい。</p>	<p>ご意見を踏まえ、西暦と和暦を併記するよう修正しました。</p> <p>なお、グラフは西暦・和暦を併記すると表示が複雑で分かりにくくなるため、西暦のみで表示します。</p>
9	<p>こどもの遊ぶ場所が少ないのに年配の方のゲートボール場などが無駄に多い気がする。公園があっても手入れがされていなくて草は生え放題で遊具もあまりない上に、ボール遊びは禁止で公園の意味がいまいち分からない。こどもとペットを連れていける場所も少なく、散歩をさせていても他の犬の糞が落ちていただけで年配の方たちに暴言を吐かれるなど治安が悪いところだと思う。パトロールなどを増やしてほしい。</p> <p>また、老人ホームなどを作るばかりではなく、激安店や室内遊びなどができるお店を作ってほしい。</p>	<p>公園の利用については、幅広い世代の方々が必要で快適に利用できるよう、市による除草や樹木剪定だけでなく、地域の方々による除草や清掃活動に支えられています。また、周辺住民への配慮や事故やトラブル防止の観点から一定の利用ルールを設けており、引き続き利用ルールやマナーの啓発及び必要に応じた巡回等を行い、安心して公園をご利用いただけるよう努めます。</p> <p>なお、小売店舗等の出店に関しては、事業採算性等に基づく民間事業者の経営判断によるため、本市がその過程に関与することは難しいと考</p>

		<p>えています。</p> <p>ご意見は参考にさせていただきます。</p>
10	<p>駅までの距離が遠いため、車という交通手段が得られない方がとても不便な地域だと思う。車がなくても快適に中区内を移動できる手段を考えてほしい。</p>	<p>本市では、鉄軌道、路線バス、堺市乗合タクシーにより、人口割合で 96.7%（中区では 95.1%）の市民の方が公共交通をご利用いただける環境を整えています。令和 6（2024）年 5 月に策定した「堺市地域公共交通計画」に基づき、多様な関係者の連携・協働の下、持続可能な公共交通ネットワークの形成と利用しやすい移動サービスの充実に向けて引き続き取り組みます。</p>
11	<p>大阪府が副首都や大阪都になれば、令和 12（2030）年に堺市中区がなくなっているのではな いか。</p>	<p>本市は大阪府及び大阪市と東西二極の一極を担う「副首都・大阪」の確立に向け、副首都推進本部を設置し、大阪が、平時の日本の成長、非常時の首都機能のバックアップを担う副首都の実現に向けた取組を進めています。副首都構想は現在、国等で法案化に向けた議論がされているものであり、本市としてもその動向を注視しています。</p> <p>また、これまで 2 度住民投票が実施されたいわゆる大阪都構想は、大都市特別区設置法に基づき、大阪市を廃止、分割して特別区を設置し、広域自治体と基礎自治体の役割分担を明確にした上で広域機能を大阪府に一元化する新たな大都市制度と認識しており、本市は大阪都構想に関する協議には参加していません。</p>